

[14]大学院教育学研究紀要表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/25343>

出版情報：大学院教育学研究紀要. 14, 2012-03-26. 九州大学大学院人間環境学研究院教育学部門
バージョン：
権利関係：



稲葉繼雄教授近影



土戸敏彦教授近影

稲葉継雄教授略歴

稲葉 継雄
昭和22年9月4日生

昭和41年3月	佐賀県立唐津東高等学校卒業
昭和41年4月	九州大学教育学部入学
昭和45年3月	九州大学教育学部卒業
昭和45年4月	九州大学大学院教育学研究科修士課程入学
昭和46年5月	韓国・延世大学校大学院教育学科研究生（～昭和47年3月）
昭和48年3月	九州大学大学院教育学研究科修士課程修了
昭和48年4月	韓国・高麗大学校大学院教育学科博士課程研究生（～昭和49年2月）
昭和49年3月	韓国・高麗大学校大学院教育学科博士課程入学
昭和49年8月	韓国・高麗大学校大学院教育学科博士課程退学
昭和49年9月	東京・韓国研究院 研究員
昭和50年4月	筑波大学学務部大学院課 技術補佐員
昭和50年5月	筑波大学学務部大学院課 文部技官
昭和51年4月	筑波大学研究協力部研究協力課 文部技官
昭和55年7月	筑波大学文芸・言語学系 講師
昭和62年8月	筑波大学文芸・言語学系 助教授
平成5年4月	九州大学教育学部 助教授
平成9年4月	九州大学教育学部 教授
平成10年4月	九州大学総長補佐（～平成11年3月）
平成10年4月	九州大学大学院人間環境学研究科 教授
平成12年4月	九州大学大学院人間環境学研究院 教授
平成16年7月	九州大学教育学部長（～平成18年6月）
平成18年4月	九州大学韓国研究センター長（～平成22年3月）

学協会役員

平成3年7月	アジア教育史学会 常任理事
平成5年7月	アジア教育史学会 理事（～平成18年7月）
平成5年12月	東アジア地域研究学会 理事
平成12年10月	九州教育学会 常任理事（～平成14年10月）
平成17年10月	九州教育学会 常任理事（～平成21年10月）
平成20年10月	九州教育学会 事務局長（～平成21年10月）
平成21年10月	九州教育学会 会長（～平成23年10月）
平成21年10月	アジア教育学会 会長

稲葉継雄教授業績目録

I 学術論文

- 「日本統治時代末期の朝鮮教育における民族主義」『韓』第2巻第8号, 東京・韓国研究院, 1973年, 77-99頁
- 「日本語教育に関する韓国世論の動向」『韓』第2巻第9号, 東京・韓国研究院, 1973年, 39-44頁
- 「韓国の高校における日本語教育の現況」『韓』第2巻第9号, 東京・韓国研究院, 1973年, 45-56頁
- 「解放後韓国教育の再建に尽した人々——教育諮問委員会の人脈——」『韓』第3巻第4号, 東京・韓国研究院, 1974年, 91-107頁
- (共著) 阿部洋・稲葉継雄「日本におけるアジア人留学生の意識」『IDE』163号, 民主教育協会, 1975年, 19-26頁
- (共著) 阿部洋・稲葉継雄「アジア人留学生の日本留学観——『アジア人留学生意識調査』の分析を通してみた——」『国立教育研究所紀要』第89集, 1976年, 149-252頁
- 「韓国の高校における日本語教育——その後の推移——」『韓』第5巻第3号, 東京・韓国研究院, 1976年, 109-116頁
- 「日本留学帰国者の社会的地位——韓国の場合——」『日本比較教育学会紀要』第3号, 1977年, 56-59頁
- 「韓国における日本語教育——その推移と展望——」『外国人と日本語』第2号, 筑波大学文芸・言語学系内プロジェクト, 1977年, 35-59頁
- (共著) 阿部洋・稲葉継雄「韓国人留学生の日本留学観」『韓』第6巻第4号, 東京・韓国研究院, 1977年, 9-118頁
- (共著) 阿部洋・清水慶秀・馬越徹・黒岩晰子・稲葉継雄「日本留学帰国者の意識とその活動——韓国におけるアンケート調査の分析結果——」『国立教育研究所紀要』第94集, 1978年, 268-283頁
- 「韓国人の日本語学習における困難点——発音を中心として——」『外国人と日本語』第3号, 筑波大学文芸・言語学系内プロジェクト, 1978年, 63-79頁
- 「韓国の『高等学校日本語読本』について」『外国人と日本語』第4号, 筑波大学文芸・言語学系内プロジェクト, 1979年, 31-58頁
- 「韓国の道徳教育」『日本比較教育学会紀要』第6号, 1980年, 24-27頁
- 「『朝鮮語』と『韓国語』——南北の言語変化について——」『外国語教育論集』第2号, 筑波大学外国語センター, 1982年, 37-47頁
- (共著) 阿部洋・蔭山雅博・稲葉継雄「東アジアの教育近代化に果たした日本人の役割——お雇い日本人教習と中国・朝鮮——」『日本比較教育学会紀要』第8号, 1982年, 55-58頁
- (共著) 矢野謙一・稲葉継雄「朝鮮語辞書の歴史——19世紀以降——」『外国語教育論集』第3号, 筑波大学外国語センター, 1983年, 155-176頁
- 「セマウル教育——学校・社会における青少年教育の韓国的形態——」『国立教育研究所紀要』第105集, 1983年, 1-15頁
- 「米軍政下南朝鮮における国語浄化活動」『筑波大学 地域研究』1, 筑波大学大学院地域研究研究科, 1983年, 63-73頁
- 「米軍政期南朝鮮のハングル普及運動」『外国語教育論集』第5号, 筑波大学外国語センター, 1983年, 95-117頁
- 「『解放』後韓国における『ハングル専用論』の展開——米軍政期を中心に——」『文藝言語研究』言語篇8, 筑波大学文芸・言語学系, 1983年, 61-88頁
- “Development of the Language Policy Under the U.S. Military Government”『EAST WEST EDUCATION』Vol.6 No.1 Ewha Womans Univ. Spr.1985 pp.48-58
- 「光州実業学校について——旧韓末『日語学校』の一事例——」『外国語教育論集』第7号, 筑波大学外国語センター, 1985年, 105-134頁
- (共著) 阿部洋・関英子・稲葉継雄「『解放』後韓国の教育改革——アメリカ軍政期(1945~1948年)を中心に

- 」『国立教育研究所研究集録』第10号, 1985年, 46-51頁
- 「達城学校について—旧韓末『日語学校』の一事例—」『外国語教育論集』第8号, 筑波大学外国語センター, 1986年, 143-166頁
- 「韓南学堂について—旧韓末『日語学校』の一事例—」『文藝言語研究』言語篇10, 筑波大学文芸・言語学系, 1986年, 79-98頁
- 「釜山開成学校について—旧韓末『日語学校』の一事例—」『筑波大学 地域研究』4, 筑波大学大学院地域研究研究科, 1986年, 71-94頁
- 「官立漢城外国語学校について—日語学校を中心に—」『韓』通巻第103号, 東京・韓国研究院, 1986年, 133-182頁
- 「京城学堂について—旧韓末『日語学校』の一事例—」『日本の教育史学』第29集, 教育史学会, 1986年, 76-94頁
- 「韓国における日本語教育史」『日本語教育』60号, 日本語教育学会, 1986年, 136-148頁
- 「仁川日語学校について—旧韓末『日語学校』の一事例—」『文藝言語研究』言語篇11, 筑波大学文芸・言語学系, 1987年, 137-155頁
- 「東本願寺の旧韓国における教育活動」『筑波大学 地域研究』5, 筑波大学大学院地域研究研究科, 1987年, 53-70頁
- 「井上角五郎と『漢城旬報』『漢城周報』—ハンゲル採用問題を中心に—」『文藝言語研究』言語篇12, 筑波大学文芸・言語学系, 1987年, 209-225頁
- 「旧韓末『日語学校』の日本人教師—その代表的事例—」『国立教育研究所紀要』第115集, 1988年, 147-166頁
- 「鮎貝房之進・与謝野鉄幹と乙未義塾—旧韓末『日語学校』の一事例—」『韓』通巻第109号, 東京・韓国研究院, 1988年, 148-171頁
- 「米軍政下韓国における言語政策の展開」『韓』通巻第111号, 東京・韓国研究院, 1988年, 61-104頁
- 「日語錦城学堂について—旧韓末『日語学校』の一事例—」『外国語教育論集』第11号, 筑波大学外国語センター, 1989年, 297-312頁
- 「源興学校について—旧韓末『日語学校』の一事例—」『文藝言語研究』言語篇15, 筑波大学文芸・言語学系, 1989年, 87-98頁
- 「一進会の教育活動」『筑波大学 地域研究』7, 筑波大学大学院地域研究研究科, 1989年, 85-102頁
- 「浄土宗の旧韓国における教育活動—日本語教育を中心として—」『文藝言語研究』言語篇16, 筑波大学文芸・言語学系, 1989年, 67-77頁
- 「旧韓末の『日語学校』(補遺)」『文藝言語研究』言語篇17, 筑波大学文芸・言語学系, 1990年, 99-132頁
- 「韓国の放送通信大学・開成大学」『国立教育研究所紀要』第117集, 1990年, 105-114頁
- 「旧韓末『日語学校』の諸特徴」『筑波大学 地域研究』8, 筑波大学大学院地域研究研究科, 1990年, 63-84頁
- 「旧韓末の私立学校における日本語教育」『文藝言語研究』言語篇18, 筑波大学文芸・言語学系, 1990年, 79-112頁
- 「旧韓国と熊本県人—その教育上の関連—」『筑波大学 地域研究』9, 筑波大学大学院地域研究研究科, 1991年, 133-154頁
- 「甲午改革期の朝鮮教育と日本」『国立教育研究所紀要』第121集, 1992年, 17-38頁
- 「旧韓国の日本語教育」『筑波大学 地域研究』10, 筑波大学大学院地域研究研究科, 1992年, 33-56頁
- 「旧韓国官公立普通学校の日本人教員—教員人事を中心として—」『筑波大学 地域研究』11, 筑波大学大学院地域研究研究科, 1993年, 1-24頁
- 「旧韓国・朝鮮の教育と福岡県人」『九州大学教育学部紀要(教育学部門)』第39集, 1994年, 157-172頁
- 「旧韓国雇聘日本人『学部職員』のその後—1909年7月~1916年10月の動向—」『九州大学教育学部附属比較教育文化研究施設紀要』第45号, 1994年, 15-30頁
- 「水野鍊太郎と朝鮮教育」『九州大学教育学部附属比較教育文化研究施設紀要』第46号, 1995年, 45-59頁

- 「旧韓末の『日語学校』——事例研究から全体像へ——」『アジア教育史研究』第5号, アジア教育史学会, 1996年, 1-14頁
- 「韓国初等・中等教員の諸問題」『九州大学教育学部附属比較教育文化研究施設紀要』第47号, 1996年, 39-52頁
- 「新潟産業大学人文学部の国際教育——『環日本海文化学』をめざして——」『九州大学教育学部附属比較教育文化研究施設紀要』第48号, 1996年, 23-37頁
- 「旧韓国教育界の佐賀県人」『九州大学教育学部附属比較教育文化研究施設紀要』第50号, 1997年, 71-86頁
- 「広島高等師範学校と旧韓国・朝鮮の教育」『九州大学教育学部附属比較教育文化研究施設紀要』第51号, 1998年, 1-48頁
- 「塩原時三郎研究——植民地朝鮮における皇民化教育の推進者——」『大学院教育学研究紀要』創刊号(通巻第44集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 1999年, 185-208頁
- 「各国の教育改革の動き——韓国——」『学校教育研究所年報』第44号, 2000年, 54-57頁
- 「旧韓国における居留邦人の教育」『大学院教育学研究紀要』第3号(通巻第46集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2001年, 203-233頁
- 「東京女子高等師範学校と旧韓国～朝鮮の教育」『国際教育文化研究』Vol. 1, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2001年, 1-14頁
- 「宇垣総督時代の朝鮮教育」『大学院教育学研究紀要』第4号(通巻第47集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2002年, 125-141頁
- 「京城日出小学校について——在朝鮮『内地人』学校の事例研究——」『大学院教育学研究紀要』第5号(通巻第48集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2003年, 105-121頁
- 「龍山中学校について——在朝鮮『内地人』学校の事例研究——」『国際教育文化研究』Vol. 3, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2003年, 1-14頁
- 「釜山第一商業学校について——在朝鮮『内地人』学校の事例研究——」『大学院教育学研究紀要』第6号(通巻第49集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2004年, 19-38頁
- 「釜山第六小学校について——在朝鮮『内地人』学校の事例研究——」『アジア教育史研究』第13号, アジア教育史学会, 2004年, 1-21頁
- 「釜山第一小学校について——在朝鮮『内地人』学校の事例研究——」『国際教育文化研究』Vol. 4, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2004年, 1-17頁
- 「京城帝国大学予科について——『朝鮮的要素』と『内地的要素』を中心に——」『大学院教育学研究紀要』第7号(通巻第50集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2005年, 35-49頁
- 「山梨総督時代の朝鮮教育」『大学院教育学研究紀要』第8号(通巻第51集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2006年, 23-43頁
- 「李軫鎬研究——朝鮮総督府初の朝鮮人学務局長の軌跡——」『国際教育文化研究』Vol. 6, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2006年, 1-18頁
- 「京城師範学校“演習科”第1期生について」『大学院教育学研究紀要』第9号(通巻第52集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2007年, 39-52頁
- 「植民地朝鮮における官公立中等学校の校長人事」『国際教育文化研究』Vol. 7, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2007年, 1-25頁
- 「大邱中学校について——在朝鮮『内地人』学校の事例研究——」『大学院教育学研究紀要』第10号(通巻第53集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2008年, 1-22頁
- 「会寧高等女学校について——在朝鮮『内地人』学校の事例研究——」『国際教育文化研究』Vol. 8, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2008年, 1-16頁
- 「朝鮮総督府学務局長・学務課長の人事」『大学院教育学研究紀要』第11号(通巻第54集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2009年, 61-98頁

- 「裡里農林学校について—在朝鮮『内地人』学校の事例研究—」『国際教育文化研究』Vol. 9, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2009年, 17-37頁
- 「大邱商業学校について—在朝鮮『内地人』学校の事例研究—」『大学院教育学研究紀要』第12号(通巻第55集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2010年, 1-18頁
- 「大邱鳳山町小学校について—在朝鮮『内地人』学校の事例研究—」『国際教育文化研究』Vol. 10, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2010年, 1-18頁
- 「植民地朝鮮の道立師範学校」『大学院教育学研究紀要』第13号(通巻第56集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2011年, 37-58頁
- 「清津高等女学校について—在朝鮮『内地人』学校の事例研究—」『国際教育文化研究』Vol. 11, 九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会, 2011年, 1-22頁
- 「羅南中学校について—在朝鮮『内地人』学校の事例研究—」『大学院教育学研究紀要』第14号(通巻第57集), 九州大学大学院人間環境学研究院, 2012年, 1-19頁

II. 著 書

a. 単 著

- 『旧韓末「日語学校」の研究』九州大学出版会, 1997年, 全515頁
- 『旧韓国の教育と日本人』九州大学出版会, 1999年, 全352頁
- 『旧韓国～朝鮮の日本人教員』九州大学出版会, 2001年, 全339頁
- 『旧韓国～朝鮮の「内地人」教育』九州大学出版会, 2005年, 全370頁
- 『朝鮮植民地教育政策史の再検討』九州大学出版会, 2010年, 全217頁

b. 共 著

- 「韓国の青少年教育」駒田錦一他編『世界の青少年教育』全日本社会教育連合会, 1978年, 295-308頁
- 「韓国 国家・社会に奉仕する国民の育成」海外教育問題研究会編『現代海外教育シリーズ1 人間形成』ぎょうせい, 1979年, 107-114頁
- 「韓国『国籍ある教育』の実践に向けて」海外教育問題研究会編『現代海外教育シリーズ2 教育課程の革新』ぎょうせい, 1979年, 103-110頁
- 「韓末教育の構造」宇野精一監修『東アジアの思想と文化』図書文献センター, 1980年, 328-353頁
- 「韓国『崇文』の国の職業・労働教育」海外教育問題研究会編『現代海外教育シリーズ3 職業・労働教育』ぎょうせい, 1981年, 102-110頁
- 「韓国 学力別学級編成をめぐる諸問題」海外教育問題研究会編『現代海外教育シリーズ4 能力・適性に応じた教育』ぎょうせい, 1981年, 110-119頁
- 「金性洙—韓国における民族系私学の指導者—」阿部洋編『現代に生きる教育思想』8(アジア), ぎょうせい, 1981年, 185-216頁
- 「金性洙—韓国에 있어서의 民族系私学の 指導者—」『仁村金性洙의 愛族思想과 그實踐』東亜日報社, 1982年, 315-342頁
- 「韓国における国民教育と道德教育」国立教育研究所内道德教育研究会編『道德教育の現状と動向 世界と日本』ぎょうせい, 1982年, 140-156頁
- 「韓国における戦中・戦後教育の史的考察(1937年～)—言語教育を中心として—」多賀秋五郎編著『現代アジア教育史研究』多賀出版, 1983年, 227-291頁
- 「大韓民国の幼児教育」阿部洋編『世界の幼児教育』1(アジア), 日本らいぶらり, 1983年, 129-156頁
- 「韓国—大学入学学力考査制度の前提・内容・問題点—」中島直忠編著『世界の大学入試』時事通信社, 1986年, 504-525頁
- 「朝鮮語の表現」林四郎編 応用言語学講座2『外国語と日本語』明治書院, 1986年, 254-272頁

- 「美軍政下에 있어서 言語政策의 展開」阿部洋編著『解放後韓国の 教育改革』ソウル・韓国研究院, 1987年, 119-165頁
- 「朝鮮における学校経営」東亜文化研究所編『東亜同文会史』霞山会, 1988年, 98-105頁
- 「II-2-(7) 植民地教育政策 — 併合前の植民地教育政策 —」教職研修総合特集 国際理解シリーズ (1) 『ニッポン・コリア読本』教育開発研究所, 1991年, 218-219頁
- 「統監伊藤博文と韓国教育」中島直忠編著『教育行政学の課題』教育開発研究所, 1992年, 101-130頁
- 「先生様 (ソンセンニム) の国の学校 — 韓国」二宮皓編著『世界の学校』福村出版, 1995年, 211-224頁
- 「朝鮮近代教育への日本の対応」九州大学教育学部附属比較教育文化研究施設編『教育文化の比較研究 — 回顧と展望 —』九州大学出版会, 1996年, 161-179頁
- 「東洋教育史の研究動向 — 朝鮮・韓国 —」『教育史学会40周年記念誌』教育史学会, 1997年, 131-138頁
- 「韓国・北朝鮮からみた日韓・日朝関係史 — 高校歴史教科書の分析を通して —」江淵一公編著『トランスカルチュラルイズムの研究』明石書店, 1998年, 378-403頁
- 「米軍政下韓国における言語政策の展開」阿部洋編著『韓国の戦後教育改革』龍溪書舎, 2004年, 63-106頁

III その他

a. 報告書等

- 「韓国の道徳教育」科学研究費 (一般研究 B) 研究成果報告書『世界の諸地域における地域統合の比較研究』(研究代表者 井門富二夫), 1980年, 87-94頁
- 『旧韓国の教育近代化と日本人の役割』昭和56年度筑波大学学内プロジェクト研究成果報告書, 1982年, 全35頁
- 「日本人の朝鮮語学習史 (明治期~1945年)」昭和56年度筑波大学学内プロジェクト研究成果報告書『朝鮮語教育課程のプログラム作成のための基礎的研究』, 1982年, 53-90頁
- 「東京高等師範学校と韓国・朝鮮の教育 (その1) 茗溪会関係者の半島進出 — 明治・大正期 —」昭和58年度筑波大学学内プロジェクト研究成果報告書, 1984年, 全51頁
- 「東京高等師範学校と韓国・朝鮮の教育 (その2) 三土忠造と韓国教育」昭和58年度筑波大学学内プロジェクト研究成果報告書『日韓両国における精神文化の交流 — 近代化とナショナリズムを視点として —』, 1984年, 159-193頁
- 「韓国の高等教育における学生援助政策の展開」科学研究費 (総合研究 A) 研究成果報告書『奨学政策の転換』(研究者代表者 手塚武彦), 1984年, 159-170頁
- 「東亜同文会の韓国における教育活動」昭和59年度筑波大学学内プロジェクト研究成果報告書『東アジア三地域の思想・文化の交流 — 近代化とナショナリズムを視点として —』, 1985年, 71-144頁
- 「韓国の初等・中等学校の制度と現状」学校教育の改善に関する特別研究委託報告書『諸外国の初等・中等学校の制度と現状』国立教育研究所内外国教育調査研究会, 1985年, 274-283頁
- 『大日本海外教育会の旧韓国における教育活動』昭和60年度筑波大学学内プロジェクト研究成果報告書, 1986年, 全44頁
- 「韓国の中高等教育改革 — 教育改革審議会の活動を中心に —」科学研究費 (一般研究 B) 研究成果報告書『中等教育の制度再編の動向』(研究代表者 手塚武彦), 1988年, 209-217頁
- 「東洋教育史の研究動向」『日本の教育史学』第33集, 教育史学会, 1990年, 259-263頁
- 「韓国国民学校統合教科10年史」科学研究費 (総合研究 A) 研究成果報告書『諸外国における義務教育の教育内容の改定動向に関する比較研究』(研究代表者 桑原敏明), 1991年, 203-213頁
- 「韓国における高校『平準化』20年の軌跡」科学研究費 (総合研究 A) 研究成果報告書『後期中等教育の史的展開と政策課題に関する総合的比較研究』(研究代表者手塚武彦), 1993年, 289-304頁
- 「朝鮮総督府初期の教育政策 — 統監府時代との連続と不連続 —」科学研究費 (総合研究 A) 研究成果報告書『戦前日本の植民地教育政策に関する総合的研究』(研究代表者 阿部洋), 1994年, 1-28頁

- 「在日朝鮮高級学校における民族教育」科学研究費（総合研究 A）研究成果報告書『外国人子女教育に関する総合的比較研究』（研究代表者 江淵一公），1996年，217-233頁
- 「大隈重信と旧韓国・朝鮮の教育」科学研究費（総合研究 A）研究成果報告書『近代日本のアジア教育認識』（研究代表者 阿部洋），1996年，73-85頁
- 「学校外教育施設及び地域社会の教育力の活用——韓国——」科学研究費（国際学術研究）研究成果報告書『学校外教育施設及び地域社会の教育力の活用～学校 5 日制の視点から～』（研究代表者 金子忠史），1998年，105-113頁
- 「韓国の学校運営委員会について——学校・地域社会連携の新形態——」科学研究費（特別研究）研究成果報告書『学校と地域社会との連携に関する国際比較研究 中間報告書（Ⅱ）』（研究代表者 金子忠史），1998年，375-388頁
- 『わが国における外国人児童生徒の文化的適応と教育に関する調査研究』科学研究費（基盤研究 C）研究成果報告書（研究代表者 稲葉継雄），1998年，全204頁
- 解題「日本人の在韓教育活動」『近代日本のアジア教育認識・資料篇』附巻1〔韓国の部〕，龍溪書舎，1999年，159-227頁
- 「韓国人留学生がみた日本教育の特徴」科学研究費（基盤研究 B-1）研究成果報告書『アジア諸国に対する日本の教育の影響に関する実証的比較研究 中間報告書』（研究代表者 村田翼夫），1999年，17-22頁
- 「各国における学校と地域社会との連携の形態と特色——韓国——」科学研究費（特別研究）研究成果報告書『学校と地域社会との連携に関する国際比較研究 最終報告書』（研究代表者 山田達雄），1999年，125-134頁
- 『沖縄師範学校と「外地」の教育』科学研究費（基盤研究 C-2）研究成果報告書（研究代表者 稲葉継雄），2000年，1-17頁
- 「韓国人元留学生・研修生がみた日本の教育の影響——アンケート調査の分析——」科学研究費（基盤研究 B-1）研究成果報告書『アジア諸国に対する日本の教育の影響に関する実証的比較研究』（研究代表者 村田翼夫），2000年，21-36頁
- 「韓国からみた日本の教育——韓国教育開発院報告書と『新教育（セギョユク）』誌の分析——」科学研究費（基盤研究 B-1）研究成果報告書『アジア諸国に対する日本の教育の影響に関する実証的比較研究』（研究代表者 村田翼夫），2000年，149-156頁
- 「韓国における教育の国際化」科学研究費（基盤研究 B-2）研究成果報告書『アジア諸国における教育の国際化に関する総合的比較研究』（研究代表者 望田研吾），2001年，77-92頁
- 「韓国における学校と企業のパートナーシップ」科学研究費（基盤研究 A-2）研究成果報告書『学校と企業のパートナーシップに関する国際比較調査研究 中間報告書』（研究代表者 山田達雄），2001年，99-101頁
- 「一進会と日本——その教育上の関連——」科学研究費（基盤研究 B-1）研究成果報告書『教育交渉史における日本教育観の形成と展開』（研究代表者 佐藤尚子），2002年，155-175頁
- 「京城中学校について——在朝鮮『内地人』学校の事例研究——」韓国国際交流財団研究助成プロジェクト研究成果報告書『日韓の相互認識に関する人文科学的総合研究』（研究代表者 濱田耕策），2003年，87-110頁
- 「韓国における高校の多様化・自律化」科学研究費（基盤研究 A-1）研究成果報告書『中等学校の多様化・個性化政策に関する国際比較研究』（研究代表者 望田研吾），2004年，219-235頁

b. 書評

- 国立教育研究所紀要第87集『アジア諸国の高等教育に関する研究報告』『韓』第4巻第8号，東京・韓国研究院，1975年，138-140頁
- 『IDE』資料『内容と文脈——カレッジ教育に関する論文集』，民主教育協会，1976年，全14頁
- 馬越徹著『現代韓国教育研究』『アジア経済』第23巻第3号，アジア経済研究所，1982年，89-91頁
- 馬越徹著『韓国近代大学の成立と展開——大学モデルの伝播研究——』『比較教育学研究』22，日本比較教育学

会, 1996年, 194-195頁

金泰勲著『近代日韓教育関係史研究序説』『アジア教育史研究』第6号, アジア教育史学会, 1997年, 57-59頁
佐藤由美著『植民地教育政策の研究〔朝鮮・1905—1911〕』『教育学研究』第67巻第3号, 日本教育学会, 2000年, 355-356頁

有田伸著『韓国の教育と社会階層』『現代韓国朝鮮研究』第6号, 現代韓国朝鮮学会, 2006年, 81-82頁

C. 雑誌・新聞・事典等

「各国の教育事情——朝鮮民主主義人民共和国——」『日本の学校・世界の学校』, 日本教育新聞社, 1976年, 271-273頁

「韓国教育の当面課題」『教育春秋』1977年8月号, ソウル・韓国能力開発社, 52-57頁

「韓国の入試制度とその改革」『学校運営研究』別冊14, 明治図書, 1977年, 142-153頁

「韓国の入試改革」『海外教育研究』第4号, 学事出版, 1977年, 104-113頁

「進学過熱で火を噴いた隣国の教育実態」『進学ゼミナール』, 中央企画センター, 1977年, 88-91頁

「韓国の学校・家庭・社会」『自由』第19巻第12号, 自由社, 1977年, 87-103頁

「現代海外教育シリーズⅠ. 『人間形成』——韓国」『内外教育』第2986号, 時事通信, 1978年, 12-13頁

「現代海外教育シリーズⅡ. 『授業の革新』——韓国」『内外教育』第3017号, 時事通信, 1979年, 13-14頁

「現代海外教育シリーズⅢ. 『職業・労働教育』——韓国」『内外教育』第3047号, 時事通信, 1979年, 16-17頁

「現代海外教育シリーズⅣ. 『能力・適性』——韓国」『内外教育』第3083号, 時事通信, 1979年, 16-17頁

「金日成」金日成総合大学「朝鮮民主主義人民共和国の教育」平塚益徳監修『増補改訂 世界教育事典』, ぎょうせい, 1980年

「『平準化』政策とこれに伴う諸問題」『高校教育展望』第4巻第10号, 小学館, 1980年, 52-58頁

「アジアの大学 生涯教育の一環・北朝鮮」『東亜』第151号, 霞山会, 1980年, 103-105頁

「現代海外教育シリーズⅤ. 『学校と家庭』——韓国」『内外教育』第3115号, 時事通信, 1980年, 12-13頁

「大学入学予備考査の変遷」『高校教育展望』第4巻第12号, 小学館, 1980年, 66-71頁

「現代海外教育シリーズⅥ. 『教育評価』——韓国」『内外教育』第3157号, 時事通信, 1980年, 16-17頁

「韓国 校長・教頭の職務と権限」『教職研修』Vol. 9-4, 第100号, 教育開発研究所, 1980年, 16-18頁

「現代海外教育シリーズⅦ. 『トピックス』——韓国」『内外教育』第3216号, 時事通信, 1981年, 18-19頁

「韓国の学校で教えられている日本の虚実」『知識』26, 世界平和教授アカデミー, 1982年, 104-110頁

「韓国教育の中の日本」『信濃毎日新聞』1982年4月13日付

「韓国の教科書制度」『教職研修』Vol. 10-9, 第117号, 教育開発研究所, 1982年, 16-17頁

「韓国の大学受験制度と高校教師」『教育資料』No.25, 生命保険文化センター, 1982年, 6-7頁

「韓国の地名にみる儒教の影響」『地理』臨時増刊号, 古今書院, 1982年, 162-163頁

「韓国の入試事情——現行大学入試制度とその課題——」『大学進学研究』No.26, 大学進学研究会, 1983年, 13-16頁

「海外教育あ・ら・かると(韓国)髪型・服装『自律化』のその後」『高校教育展望』第9巻第3号, 小学館, 1984年, 124頁

「海外教育あ・ら・かると(韓国)中学・高校の男女共学」『高校教育展望』第9巻第5号, 小学館, 1984年, 123頁

「海外ニュース(大韓民国)中学義務教育化計画」『総合教育技術』第39巻第10号, 小学館, 1984年, 104-105頁

「海外教育あ・ら・かると(韓国)大学入試と高校内申書」『高校教育展望』第9巻第11号, 小学館, 1984年, 120頁

「海外教育あ・ら・かると(韓国)放送通信高校の現実」『高校教育展望』第9巻第14号, 小学館, 1985年, 121頁

「海外教育あ・ら・かると(韓国)中・高『平準化』政策と私学」『高校教育展望』第10巻第1号, 小学館, 1985年, 117頁

- 「韓国の大学入試——現行制度の特質と問題点——」『月刊高校教育』第18巻第7号, 学事出版, 1985年, 43-51頁
- 「世界の動き 韓国版臨教審の活動」『内外教育』第3655号, 時事通信, 1985年, 7頁
- 「海外教育あ・ら・かると(韓国)科学高校の英才教育」『高校教育展望』第10巻第6号, 小学館, 1985年, 61頁
- 「世界の教育改革の動向(韓国) 応急策としての高校・大学入試改革」『中学校』No.390, 全日本中学校長会, 1986年, 30-34頁
- 「世界の教育事情(大韓民国)教育改革審議会の動向」『総合教育技術』第40巻第15号, 小学館, 1986年, 117頁
- 「海外ニュース(韓国)ソウル市の教員人事異動」『総合教育技術』第41巻第6号, 小学館, 1986年, 92-93頁
- 「海外ニュース(韓国)大学入試と第二外国語」『総合教育技術』第41巻第10号, 小学館, 1986年, 99頁
- 「海外ニュース(韓国)中学・高校制服の一部復活」『総合教育技術』第41巻第12号, 小学館, 1986年, 130頁
- 「各国の教育 7. 大韓民国」『日本教育年鑑 '87』, ぎょうせい, 1987年, 524-527頁
- 「海外ニュース(韓国)高校の競争入試が復活の見通し」『総合教育技術』第41巻第14号, 小学館, 1987年, 139頁
- 「韓国の中高等教育改革」『時報 市町村教委』No.90, 全国市町村教育委員会連合会, 1987年, 11-18頁
- 「これが世界の学校(第5回・韓国)教育改革に揺れる現場」『総合教育技術』第42巻第10号, 小学館, 1987年, 102-105頁
- 「ここが違う韓国と日本の高校」『高校教育展望』第13巻第8号, 小学館, 1988年, 58-77頁
- 「世界の動き 韓国の新教育課程」『内外教育』第4029号, 時事通信, 1989年, 6-7頁
- 「韓国における『個人差に応じた教育』」『高校教育展望』第14巻第9号, 小学館, 1989年, 20-23頁
- 「安昌浩」「李退溪」「李栗谷」「金性洙」『新教育学大事典』, 第一法規, 1990年
- 「『日の丸・君が代』と学校現場④——韓国——」『総合教育技術』第44巻第14号, 小学館, 1990年, 110頁
- 「入学式・卒業式と国旗・国歌の指導——韓国——」『教職研修』第211号, 教育開発研究所, 1990年, 76-77頁
- 「世界の動き 学力考査から大学教育適性試験へ——韓国の大学入試改革——」『内外教育』第4162・4163合併号, 時事通信, 1990年, 4-5頁
- 「海外の教育(韓国)試験と評価は客観式から主観式に」『教職研修』第222号, 教育開発研究所, 1991年, 16-17頁
- 「世界の動き 問題生んだ韓国の高校『平準化』」『内外教育』第4261・4262合併号, 時事通信, 1991年, 10-12頁
- 「法改正で揺れる韓国の幼稚園と幼児園」『現代保育』Vol. 40, チャイルド本社, 1992年, 24-27頁
- 「検証・旧日本植民地での日本語教育——朝鮮——」『月刊 日本語』1993年8月号, アルク, 1993年, 24-28頁
- 「韓国の高校改革」『教育と医学』第41巻第8号, 慶応通信, 1993年, 86-91頁
- 「世界の教育改革の動きを見る——韓国」『総合教育技術』第48巻第18号, 小学館, 1994年, 60-61頁
- 「旧韓国官公立普通学校の日本人教員——教育活動を中心として——」『歴史批判』第13号, 서울・図書出版 다섯 누리, 1994年, 336-357頁
- 「在韓日本人教師としての戸川真苔を語る」『唐津新聞』1996年4月2～5日付

d. 翻 訳

- 馬越徹・稲葉継雄『韓国人——その意識構造——』(尹泰林著『意識構造上으로 본 韓国人』서울・玄岩社, 424頁), 高麗書林, 1975年, 全316頁
- 『総合シンポジウム 韓国にとって日本とはなにか』(ソウルにおいて韓国語で行われたシンポジウムの録音テープを翻訳したもの), 国書刊行会, 1977年, 第一巻(政治・経済篇)194頁, 第二巻(文化・伝統篇)154頁 第三巻(文学・芸術篇)194頁

土戸敏彦教授略歴

土戸敏彦
昭和22年12月18日生

昭和41年3月	大阪府立茨木高等学校卒業
昭和41年4月	京都大学理学部入学
昭和44年4月	京都大学教育学部転学部
昭和46年3月	京都大学教育学部卒業
昭和46年4月	京都大学大学院教育学研究科修士課程入学
昭和48年3月	京都大学大学院教育学研究科修士課程修了
昭和48年4月	京都大学大学院教育学研究科博士課程進学
昭和51年3月	京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得
昭和52年3月	京都大学大学院教育学研究科博士課程退学
昭和52年4月	大谷大学文学部助手
昭和53年4月	大谷大学短期大学部専任講師
昭和61年4月	大谷大学短期大学部助教授
昭和62年4月	大谷大学文学部助教授
昭和62年4月	西独デュースブルク大学にて在外研究（大谷大学在外研究員） （～昭和63年8月）
平成4年4月	九州大学教育学部助教授
平成10年4月	九州大学大学院人間環境学研究科教授
平成12年4月	九州大学大学院人間環境学研究院教授
平成16年3月	博士（教育学）（九州大学）

学会役員等

平成13年10月	九州教育学会常任理事（～平成17年10月）
平成14年4月	九州教育学会紀要編集委員長（～平成16年3月）
平成18年4月	九州教育学会事務局長（～平成20年3月）
平成19年10月	九州教育学会常任理事（～平成23年10月）
平成22年4月	九州教育学会紀要編集委員長（～平成24年3月）

土戸敏彦教授業績目録

I. 論文

- 「コミュニケーションにおける引用可能性と教育的パフォーマンス」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第14号, 21-39頁, 2012年3月
- 「行為の両義性としてのパフォーマンス——教育的コミュニケーションへの示唆——」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第13号, 77-93頁, 2011年3月
- 「教育の営みと実存の問いの相克——そしてそれを越えて——」『実存思想論集 XXIV 実存と教育』(実存思想協会編), 理想社, 57-77頁, 2009年7月
- 「『ふりをする』ことの伝授としての教育」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第11号, 99-109頁, 2009年3月
- 「心脳問題における意識の二重性をめぐって」『教育基礎学研究』(九州大学教育基礎学研究会), 第6号, 35-54頁, 2009年3月
- 「『終焉の自覚』から人間が誕生したとすれば……」『教育哲学研究』, 第95号, 89-100頁, 2007年5月
- 「ネオテニー仮説と〈子ども〉性——言語獲得の代償——」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第8号, 45-59頁, 2006年3月
- 「〈子ども〉〈大人〉から見た若年者就業意識の位相」『若年者の就業に向かう自信の構造と効果的支援に関する学際的研究』平成16・17年度科学研究費補助金(萌芽研究)研究成果報告書(研究代表者・古川久敬), 51-64頁, 2006年3月
- 「規範伝達のルーティンから規範創設の瞬間へ」『教育哲学研究』(教育哲学会), 第91号, 29-34頁, 2005年5月
- 「〈子ども〉論から見たニヒリズム」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第6号, 39-53頁, 2004年3月
- 「〈遊〉なるがゆえの〈子ども〉の教育不可能性」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第5号, 123-39頁, 2003年3月
- 「差延(differance)の効果としての子ども・大人概念の分化」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第4号, 143-57頁, 2002年3月
- 「〈子ども〉〈大人〉の考古学——その発生根拠に関する試論的考察」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第3号, 131-50頁, 2001年3月
- 「超越論的水準における〈子ども〉と教育の場における崩壊現象」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第2号, 113-31頁, 2000年3月
- 「記号学的〈恣意性〉の自明化過程」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 創刊号, 261-277頁, 1999年3月
- 「フッサール『危機』書における〈自明性〉をめぐって」『現象学年報』(日本現象学会), 14号, 145-156頁, 1998年10月
- 「生活世界と〈自明性〉——A. シュッツの「多元的現実」論を中心として——」『教育哲学研究報告』(九州大学教育学部教育哲学研究室), 41-52頁, 1998年3月
- 「W. ブランケンブルクにおける〈自明性〉の概念」『九州大学教育学部紀要(教育学部門)』, 第43集, 17-30頁, 1998年3月
- 「根拠からの隔たりとしての〈自明性〉」『九州大学教育学部紀要(教育学部門)』, 第42集, 21-33頁, 1997年3月
- 「教育学における〈多元主義〉の意味するもの——超越論的批判からの示唆——」『九州大学教育学部紀要(教育学部門)』第41集, 21-31頁, 1996年3月
- 「教育における〈自明性〉〈過剰性〉〈多元性〉」『九州大学教育学部紀要(教育学部門)』, 第40集, 21-34頁, 1995年3月
- 「超越論的批判の視角からみた『ポストモダン』の教育学的位相」『教育哲学研究』, 第69号, 57-70頁, 1994年5月

- 「〈自明性〉の教育学の意味に関する試論的考察」『九州大学教育学部紀要（教育学部門）』，第39集，19-30頁，1994年3月
- 「批判的教育学における〈批判〉の視座——『批判的・解放的教育学』と『超越論的批判教育学』——」『九州大学教育学部紀要（教育学部門）』，第38集，19-32頁，1993年3月
- 「『超越論的批判教育学』の意味するものとその射程」『教育哲学研究』，第61号，37-49頁，1990年5月
- 「〈自明性〉における両義性——その教育学の意味——」『大谷学報』（大谷大学），第69巻第4号，1-11頁，1990年3月
- 「フレールベルのロマン主義——幼児教育におけるその有効性について——」『真宗総合研究所紀要』（大谷大学真宗総合研究所），第3号，95-114頁，1986年1月
- 「教育学における規範の問題——ドイツ教育学の状況——」『大谷学報』，第65巻第1号，27-40頁，1985年6月
- 「ドイツ教育学の展開におけるナトルプの教育学の意義」『哲学論集』（大谷大学哲学会），第30号，93-107頁，1984年3月
- 「教育学の生成期におけるフィヒテの教育論の意味」『大谷大学研究年報』，第35集，151-191頁，1983年2月
- 「教育学における当為一元論の終焉——ベスタロッチとフィヒテの場合——」『教育哲学研究』第46号，17-32頁，1982年11月
- 「認識批判の彼方——フロイトにおける無意識性——」『哲学論集』，第25号，32-45頁，1978年12月
- 「教育学における方法論的反省——教育学がはらむ認識関心について——」『大谷学報』，第58巻第2号，49-63頁，1978年9月
- 「フッサールにおける生活世界の意味」『京都大学教育学部紀要』，第21号，26-33頁，1975年3月

II. 著書

a. 単著

『冒険する教育哲学——〈子ども〉と〈大人〉のあいだ』（単著），勁草書房，1999年6月

b. 共著

- 『教育学概論』（共著）仙波克也・有吉英樹・織田成和編著，「教育の目的と目標」，25-39頁，コレール社，2011年5月
- 『教育学への誘い』（共著）山崎高哉編著，「規範的教育学——超越論哲学的教育学」，100-108頁，ナカニシヤ出版，2004年4月
- 『〈きょういく〉のエポケー第3巻・〈道徳〉は教えられるのか？』（編著）土戸敏彦編著，教育開発研究所，2003年5月
- 『教育の原理と課題』（共著）筧田知義・尾崎ムゲン・若原道昭監修，「教育の目的」，96-126頁，昭和堂，2000年4月
- 『人間形成の基礎と展開』（共編著）新谷恭明・土戸敏彦編著，コレール社，1999年4月
- 『教育的日常の再構築』（共著）和田修二編，「教育の文化記号学的読解——あるいはむしろ解体——」，309-325頁，玉川大学出版部，1996年3月
- 『幼児教育の基礎と構造』（共著）筧田知義編著，「幼児教育の環境」，107-126頁，ミネルヴァ書房，1979年3月

III. その他

- 〔書評〕「森毅著・福井直秀編『一刀斎、最後の戯言』（平凡社，2010年）」，『教育と文化』（国民教育文化総合研究所），64号，95頁，2011年8月
- 「わたしの中に棲む〈子ども〉」『教育公開連続講座』（教育実践総合センター「実践報告」No.38）福岡教育大学附属教育実践センター，61-74頁，2005年3月
- 「学校がますます居心地悪い場所に」『学校マネジメント』明治図書，No.569，7頁，2005年1月

- 「『心の教育』が意図するものは何か」『別冊・教職研修8月号増刊〈教育改革の論争点・臨教審から今日まで〉(市川昭午編集)』教育開発研究所, 184-185頁, 2004年8月
- [書評]「佐野安仁監修、加賀裕郎・隈元泰弘編『現代教育学のフロンティア』(世界思想社, 2003年)」『教育哲学研究』(教育哲学会), 第89号, 169-170頁, 2004年5月
- 「第1回セミナーを振り返って」『いま、学力を考える』(九州大学教育学部編), 九州大学出版会, 2004年2月, 73-77頁
- [書評]「岡田敬司著『教育愛について』ミネルヴァ書房」『人環フォーラム』(京都大学大学院人間・環境学研究科), No.14, 63頁, 2004年3月
- 「道徳心とは?」『PLASMA』Nov. 2003, 芸術生活社, 12-13頁, 2003年11月
- [報告書]「教育哲学的意味における〈子ども〉〈大人〉とその現代的諸相の研究」, 平成13-14年度科学研究費補助金基盤研究(C)(2)研究成果報告書(研究代表者・土戸敏彦), 2003年3月
- 「〈他者〉との出会いとしての共生——教育にとっての示唆」『教育哲学研究』(教育哲学会), 第85号, 1-5頁, 2002年5月
- 「20世紀〈子ども〉再考」『九州教育学会研究紀要』, 第27巻, 3-7頁, 2000年7月
- 「ヨーロッパにおける大学の成立事情——中世の大学の起源とベルリン大学の設立——」『研究所報』(大谷大学真宗総合研究所), No.27, 1992年3月
- [海外報告]「ドイツ遊学雑感——デュースブルクにて——」『哲学論集』(大谷大学哲学会), 第34号, 62-66頁, 1988年3月
- 「教育学成立の要件と規範の問題」『大谷学報』, 第66巻第4号, 82-85頁, 1987年1月
- 「公教育をめぐる」『哲学論集』(大谷大学哲学会), 第28号, 1982年2月